

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

年間第11主日 11th Sunday in ordinary time

主があなたの罪を取り除かれる。あなたは死の罰を免れる (サムエル下 12・13)

"The Lord on his part has forgiven your sin; you shall not die." (2Sm12・13)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事：50周年記念事業会議

地区集会のお知らせ

6月26日(日)ミサ後

松江・船堀地区
南葛西・清新町地区
北・西葛西地区
市川・行徳地区
浦安地区

7月3日(日)ミサ後

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary
totals **10,151,817** yen. Thank you for your
understanding and continued support and prayer.

Catechism for Graders & Parents

Every Sunday from 3:00pm, Catechism for
elementary graders is taught, Interested applicants,
please register to Fr. Jess

壮年部巡礼のお知らせ

壮年部では6月18日(土)に西千葉教会(慈しみの特別聖年 聖なる門指定)に巡礼を予定しています。参加ご希望の方は玄関の申込用紙にご記入下さい。女性の方も歓迎です。尚、壮年会費がまだの方はお早めに。(壮年部)

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は、6月16日(木)、7月21日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

聖書朗読会

聖書朗読会を毎月第4日曜日のミサ後に小聖堂で行います。たくさんの方の参加をお持ちしています。(宣教部：シスター植木)

50周年ロザリオの祈りの報告(2016年分)

5月は9名 143環です。累計で48名 749環です。今年は3,000環が目標です。よろしくお願ひ致します。(50周年委員会)

献堂 50周年記念事業第4期献金報告

2016年第4期中間報告 (5月末現在)

申込者数：102名 (目標：200名)

献金合計：1,945,554円(目標：3,000,000円) 1期からの合計は 10,151,817円です。

今後とも皆様のご協力を宜しくお願ひ致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

共同祈願の祈り

神は悔い改める者を

救ってくださる。

その他今後の予定

- 06月12日(日) 年間第11主日 50周年記念会議
- 06月18日(土) 壮年部巡礼(西千葉教会)
- 06月19日(日) 年間第12主日
- 06月20日(月) 結婚式(トマス大森真人さん・アンジャネス マグパリさん)
- 06月26日(日) 年間第13主日

今週の掃除は6月18日(土)

清新町地区です。皆様ご参加ください。

This Week's Church Cleaning Duty

June 18th Saturday

Seishin-cho Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル2枚分(約60cm)あけて並べて下さい。

献堂 50周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。



『年間第11主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (7:36-50)

〔そのとき、〕あるファリサイ派の人が、一緒に食事をしてほしいと願ったので、イエスはその家に入って食事の席に着かれた。この町に一人の**罪深い女**がいた。イエスがファリサイ派の人の家に入って食事の席に着いておられるのを知り、**香油**の入った石膏の壺を持って来て、後ろからイエスの足もとに近寄り、泣きながらその足を涙でぬらし始め、自分の髪の毛でぬぐい、イエスの足に接吻して香油を塗った。イエスを招待したファリサイ派の人はこれを見て、「この人がもし預言者なら、自分に触れている女がだれで、どんな人か分かるはずだ。罪深い女なのに」と思った。そこで、イエスがその人に向かって、「シモン、あなたに言いたいことがある」と言われると、シモンは、「先生、おっしゃってください」と言った。イエスはお話しになった。「ある金貸しから、二人の人が金を借りていた。一人は五百デナリオン、もう一人は五十デナリオンである。二人には返す金がなかったので、金貸しは両方の借金を帳消しにしてやった。二人のうち、どちらが多くその金貸しを愛するだろうか。」シモンは、「帳消しにしてもらった額の多い方だと思います」と答えた。イエスは、「そのとおりだ」と言われた。そして、女の方を振り向いて、シモンに言われた。「この人を見ないか。わたしがあなたの家に入ったとき、あなたは足を洗う水もくれなかったが、この人は涙でわたしの足をぬらし、髪の毛でぬぐってくれた。あなたはわたしに接吻の挨拶もしなかったが、この人はわたしが入って来てから、わたしの足に接吻してやまなかった。あなたは頭にオリーブ油を塗ってくれなかったが、この人は足に香油を塗ってくれた。だから、言うておく。**この人が多くの罪を赦されたことは、わたしに示した愛の大きさと分かる。**赦されることの少ない者は、愛することも少ない。」そして、イエスは女に、「**あなたの罪は赦された**」と言われた。同席の人たちは、「罪まで赦すこの人は、いったい何者だろう」と考え始めた。イエスは女に、「あなたの信仰があなたを救った。安心して行きなさい」と言われた。
聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (7 : 36—50)

Unselfish Love

A Pharisee invited Jesus to dine with him, and he entered the Pharisee's house and reclined at table. Now there was a sinful woman in the city who learned that he was at table in the house of the Pharisee. Bringing an alabaster flask of ointment, she stood behind him at his feet weeping and began to bathe his feet with her tears. Then she wiped them with her hair, kissed them, and anointed them with the ointment. When the Pharisee who had invited him saw this he said to himself, "If this man were a prophet, he would know who and what sort of woman this is who is touching him, that she is a sinner." Jesus said to him in reply, "Simon, I have something to say to you." "Tell me, teacher," he said. "Two people were in debt to a certain creditor; one owed five hundred day's wages and the other owed fifty. Since they were unable to repay the debt, he forgave it for both. Which of them will love him more?" Simon said in reply, "The one, I suppose, whose larger debt was forgiven." He said to him, "You have judged rightly."

Then he turned to the woman and said to Simon, "Do you see this woman? When I entered your house, you did not give me water for my feet, but she has bathed them with her tears and wiped them with her hair. You did not give me a kiss, but she has not ceased kissing my feet since the time I entered. You did not anoint my head with oil, but she anointed my feet with ointment. So I tell you, her many sins have been forgiven because she has shown great love. But the one to whom little is forgiven, loves little." He said to her, "Your sins are forgiven." The others at table said to themselves, "Who is this who even forgives sins?" But he said to the woman, "Your faith has saved you; go in peace."

This is the Gospel of the Lord

いづくしみの特別聖年のための祈り

主イエス・キリスト、

あなたは、わたしたちが天の御父のようにいづくしみ深い者となるよう教え、

あなたを見る者は御父を見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださいればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまなごしによって、

ザアカイとマタイは富への執着から解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、

この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。

ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人^{ぬすびと}には樂園が約束されました。

あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。

このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。

あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

何よりもゆるしといづくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。

教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、

心から思いやることができるようお望みになりました。

これら仕える者に会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感じることができま

すように。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいづく

しみの聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、

あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人により知らせをもたらし、捕らわれ、抑圧されている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げることができるよう。

この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、
御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおささげいたします。 アーメン。

いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし（教皇による特別聖年の祈り）、
信仰宣言を唱える。
- 2) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 3) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 4) 神のいつくしみにかなった行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麹町教会、八王子
教会、西千葉教会。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）